

こんにちは
日本共産党

市会議員
西野さち子です



—— 伏見区で床上浸水12戸、床下浸水75戸などの大きな被害！ ——
防災（予防・応急・復旧・復興）のまちづくりを！



**府南部豪雨災害対策で
京都市に申し入れ**

災害から1か月の9月14日、日本

共産党市会議員団は、被害対策を申し入れました。伏見区の日本共産党の調査では、「車の屋根まで水につかって車が動かなくなった」、「店舗が床上浸水したが、『住居ではないから』と、国保の減免対象にならないと言われた」、など、悲痛な声が寄せられています。

この問題で、京都府は9月に補正予算を提案し、被災者生活再建支援法が適用されない地域でも、市町村と協力して床上浸水の場合、住宅再建費用等の一部を上限50万円補助するとしています。

市議団はこの日の申し入れの中で、実施主体である京都市が府の補助制度の受け皿をただちにつくこと、住居だけでなく店舗や商



京都市に申し入れする西野さち子市議（上列左端）



倉林明子参議院京都選挙区予定候補

大震災の被災地の励みになる。」と訴えました。石村かず子衆議院3区予定候補、堀内照文衆議院比例予定候補の「今度こそ、国政で前進するために全力で頑張ります！」との力強い決意に、会場からは大きな拍手がわきました。

**衆参選挙勝利！
活動交流大集会に200人！**



品が被害を受けた場合の国保料の減免を検討すること、泥洗いなどのため大量の水道水を使っている被災住民の水道料金軽減を検討すること、機敏な災害救援の体制を確立することなどを求めました。西野さち子市議も参加しました。市側は京都府や京都市の関係部局と連携をとって対応を急ぎたいと答えました。

8月5日にパセオダイゴローのホールで開催された後援会の集いには、会場いっぱい

の参加者で、大いに盛り上がりました。倉林明子参議院京都選挙区予定候補（共産党市会議員団幹事長）は「弱い者いじめの政治は絶対に許せない。福島出身の自分が国

京プランに異議あり！

9月13日にハートピアでひらかれた「京（みやこ）プランに異議あり！」

暮らしを守る市民集会」が開催され、220人の市民が参加

しました。日本共産党市会議員団から、井坂博文・市議団副団長が「京プラン」の問題点について詳しく報告しました。会場からはすでに起こっているさまざまな分野での市民サ

ビスの切り捨ての告発がありました。

「原発ゼロ」へ国際的集会

原子力技術者でもあるアーニー・ガンダーセン氏の講演が始まった原発ゼロの集会は、多くの外国の方も参加され、通訳も入った国際的な集会となりました。西野さち子市議や共産党市議も多く参加しました。「日本の政府も東電も本当の情報を公開していない」

～お知らせ～

決算議会が始まります。
傍聴においで下さい！

●9月28日～10月26日

●代表質問10月1、2日
（日本共産党は1日午後）

と情報公開と同時に原発の危険性が強く訴えられました。



報告する井坂博文市議